

## 議題 2 (2)

### 税務専門課程会計コースの実施結果

税理士法第8条第1項第10号に規定する研修として指定された自治大学校「税務専門課程会計コース」の平成28年度における実施結果は、次のとおりである。

(1) 研修目的	都道府県及び市町村の上級税務職員として必要な知識を修得	
(2) 研修対象者	次の基準を満たす職員 ①税務事務経験を4年以上(大学卒業者)又は10年以上(その他の者)有する現職の上級税務職員であること ②簿記検定試験2級以上の簿記の知識を有すること ③年齢が43歳未満であること	
(3) 研修期間	平成28年4月上旬～9月下旬(6か月)	
(4) 研修科目	税法科目、税法関連科目、会計学・簿記論、経営分析及び演習	
(5) 研修時間	324時間(うち会計科目244時間) ※宿泊研修に係る時間	
(6) 指定研修の要件となっている研修科目の内容	主な教材	会計学・会計学総論及び会計学演習・財務諸表論 「財務会計講義 第16版」(桜井久勝、中央経済社) 簿記論・商業簿記 「簿記テキスト 第5版」(大藪俊哉、中央経済社) 経営分析 「要説 経営分析 4訂版」(青木茂男、森山書店) 簿記演習・商業簿記 「検定簿記講義1級(商業簿記)」 (渡部裕亘他、中央経済社)他
	通信研修	「簿記会計学通信研修」において、簿記論及び財務諸表論に関する4回の通信添削指導を実施
	宿泊研修	「税務会計研修」(宿泊研修)において、税法科目、税法関連科目、会計学・簿記論等に関する講義並びに商業簿記・工業簿記及び財務諸表論に関する演習(合計324時間)を実施した上で、会計学、簿記論、経営分析、商業簿記・工業簿記及び財務諸表論の5科目について修了試験を実施
	研修講師	会計学・会計学総論 橋本 尚 青山学院大学大学院教授他2名 簿記論・商業簿記 小関 勇 日本大学教授他3名 経営分析 青木 茂男 茨城キリスト教大学名誉教授 簿記演習・商業簿記 横山 和夫 公認会計士、元東京理科大学経営学部教授他2名 会計学演習・財務諸表論 吉田 武史 日本大学商学部准教授
	修了試験	平成28年9月15日及び16日(6時間) 修了試験の出題及び採点は、講義を担当した大学教授等が行う
(7) 研修修了要件	修了試験に合格すること(合格基準点は各科目とも満点の60%)	
(8) 研修修了者	研修人員	18名
	修了試験合格者	17名